



白バラ牛乳  
大山乳業農業協同組合

# 酪農だより

Vol.  
693

令和元年10月号

あなたへ贈る「白の一滴、心の一滴」～酪農家の心を食卓へ～



**今月の特集**

**第21回大山まきば祭レポート**

**現場潜入**

**牛達のおいしい餌ができるまで**

**各種活動レポート**

**指導課通信**

**大山乳業農協からのお知らせ**



喜びと感謝の心を伝えたい！大山まきは祭

第21回

# 大山まきは祭



主催 大山乳業関係者同組合

後援 鳥取県、(一社)全国酪農協会、(一社)Jミルク、(一社)中央酪農会議、北海道酪農協会  
協賛 (公財)鳥取県畜産振興協会、鳥取県牛乳普及協会、鳥取県畜産振興協会



## 第21回 大山まきは祭 レポート

### 第21回大山まきは祭が盛大に開催されました

9月29日(日) 大山まきは祭が開催されました。大山まきは祭は、日頃白バラ製品をご愛顧いただいている消費者の方々へ感謝を伝えるとともに、組合員・役員との触れ合いを楽しんでいただくための感謝祭で、大山まきはみるくの里がオープンした翌年からの恒例行事となっています。

今年の前日まで雨の予報でしたが、当日は天候が崩れることもなく約3000名の来場者にお越しいただき、すべてのプログラムを終えることができました。

開会式では小前組合長による開会挨拶の後、鳥取県の西尾博之農林水産部長、伯耆町の森安保町長より祝辞をいただき、テープカットで祭のスタートとなりました。

ステージでは総合司会に日本海テレビの中尾真亜理アナウンサーを迎え「白鳳太鼓」の勇壮な和太鼓披露、傘踊りチーム「踊乱華(おどらんか)」による華やかな傘踊り演舞、ダンスチーム「ディーバ」「ホワイトラビッツ」によるダンスが披露されました。恒例の乳搾り大会では小さなお子様から大人の方まで参加いただき、1分間でどれだけ搾れるかを競いました。

ステージメインイベントでは、10月24日より東京公演、11月1日より鳥取

公演が行われる「舞台・四十七大戦」より、永瀬匡さんと宮城紘大さんをゲストに迎え、ミニゲームによる対戦が行われました。

芝生広場では、ポニー乗馬・搾乳体験・ロールペイント・グラウンドゴルフゲームが行われ、子どもたちを中心に楽しんでいただきました。特にポニー乗馬は毎年大人気となり、順番待ちの長い行列ができていました。

先着3000名様には何かが当たる、空くじなしの大抽選会には開会早々長蛇の列ができ、当選を知らせる鐘の音が芝生広場に鳴り響きました。

まきはホールで実施された骨密度測定では、自分の骨密度が実年齢に対してプラスかマイナスかを知ることができ、血流チェックではA〜Dまでの血流判定が出るため、来場したお客様は緊張の面持ちで測定結果を受け取っておられました。

模擬店ブースでは酪農女性部による牛乳を使ったみるく鍋2000食の無料配布やみるく餅、大山おこわを販売しました。また、食のみやこ鳥取県ブースとして多くの出店業者にも参加いただき、地元食材を使った様々なメニューで来場者の方に満足頂きました。

来年も、お越しいただいたお客様へ楽しんでいただけるよう、スタッフ一同努力してまいります。



模擬店のようす



大きなトラクターに試乗



ペン大会で景品をゲット!!



乳搾り大会に参加して下さった酪農家の小前さん



ヒップホップダンス「ディーバ」ステージ



模擬牛を使って乳搾り体験



乗馬体験のようす



Thanks!  
2019.9.29



舞台「四十七大戦」前哨戦イベント



カウイーも登場!



「ホワイトラビッツ」ステージ



「白鳳太鼓」ステージ



試飲試食コーナー



みるく鍋調理のようす



ステージイベント  
乳搾り大会のようす



ロールペイントのようす



ダンスでステージイベント  
お客様の目をきぎづけに



中尾アナウンサー  
ありがとうございました



# 牛達の おいしい餌ができるまで

## <自給飼料とコントラクター編>

牛達は何を食べている？  
食事情に潜入



皆さんは、食べ物を食べる際に何を基準にしていますか？

好きなものをお腹いっぱい食べた  
いという人、栄養に気を付けてバラ  
スよく食べる事を心掛けている人な  
ど様々だと思います。

私達が食べ物から栄養を摂り健康  
な毎日をおくるように、牛達もまた栄  
養たっぷりの食べ物を食べ良質な生  
乳をもたらしてくれそうです。

牛達にとっても食べ物重要。鳥取  
県内では、長年酪農家自らが牛に与  
える餌の一部を自らの畑で育てる「自  
給飼料」の生産に取り組んでいます。

牛達はどのような餌を食べている  
のか。鳥取県琴浦町にあるTMR<sup>※</sup>セ  
ンターと呼ばれる施設を訪れま  
した。

酸味の強い漬物のような香りの中、  
大きな重機が行ったり来たりと作業  
をしています。ここでは、自給飼料と  
呼ばれる酪農家が自らの畑で育てた  
飼料とその他の飼料を配合して牛達  
の餌を作っています。

今回は、自給飼料の取り組み、そし  
てコントラクターについてご紹介し  
ます。

牛達の食事情に早速潜入です！

## 自給飼料とは？



まず最初に浮かんだのは「自給飼料とは何か？」という疑問。

自給飼料とは乳用・肉用の牛などに与える飼料を自らの畑で生産することで、鳥取県内では約40%の自給率ですが、その収穫面積は年々増加しています。酪農家の皆さんが、牛の世話をしながら、餌づくりも行うと考えると、とても大変な事です。

鳥取県内の飼料用作物の作付面積は、昨年度の実績で飼料用米が792.9ha、飼料用稲が359.2ha、トウモロコシが513.8ha。この中で飼料用米と飼料用稲は稲作農家にとって有望な転作作物というだけでなく、水田地帯の畜産農家にとっては水田で作付けのできる自給飼料として有用なのだそうです。

また、飼料用稲は輸入乾草の代替飼料としての需要が高まっている他、トウモロコシは高栄養・高収量が期待できるそうです。

さらに東部は飼料用稲、中部はトウモロコシ、西部は飼料用米の作付けが多く地域によって作付けする飼料が異なっているのにも驚きました。



## コントラクターは餌作りに重要な存在



そんな自給飼料の取り組みには、コントラクターの存在が欠かせません。コントラクターとは、「飼料生産受託組織」ということで、簡単に

言うと、作物の収穫や調製を請け負う企業や組織です。

鳥取県内のコントラクター組合は主に酪農家が共同で作業を行う形態が多く、主にトウモロコシの栽培が多いそうです。中には事業としてコントラクターを行っている組織もあり、一口にコントラクターと言っても様々。

現在、県内では5つのコントラクター組合があり、飼料用稲、トウモロコシ、牧草の収穫・調製を行っています。この数は決して多くない一方で、各組合を運営する酪農家の負担軽減が課題です。

中部のコントラクター組合の中では、専属の作業員を確保することで、酪農家の労力負担軽減を図る組合や、法人化した組合もあります。将来の不安を払拭するまでには至っていないそうです。

それでも、コントラクター組合の皆さんは牛達に美味しい餌を食べさせるために、日々作業に取り組んでおられます。

今回作業のようすを見学させていただいたTMR※センターに集められたトウモロコシは、数か月発酵した後、牛達に与えられる餌の一部となります。大きな重機でダイナミックな餌作りですが、使われる牧草などはとても品質の良いものなのだそうです。完成した餌は、牛達の事を考えて作られている事が伺えるものでした。

常に、牛にとって良い環境を考え整える酪農家の皆さんの努力を感じたと共に、酪農家の皆さんの努力に報いる製品を沢山のお客様へ届けられればと改めて感じました。

※TMR：完全混合飼料(Total Mixed Rationsの略)



1 2



3 4



1. トウモロコシは刈取りと同時に裁断します
2. 茶色っぽく変化すると発酵完了です
3. パンカーサイロのようす
4. 牧草などと混ぜ合わせていきます
5. TMR※ミキサーという大きな重機で混ぜます
6. 出来上がった栄養たっぷりの餌



5 6



## 営業所レポート

### 京都生協・コープしが「鳥取フェア」開催

8月31日(土)、9月1日(日)の2日間、コープしが店舗で、また9月14日(土)15日(日)の2日間、京都生協店舗で「鳥取フェア」が開催されました。

鳥取県産直協議会の会員として大山乳業も参加し、生産者としてコープしがでは小椋さち子さん、京都生協では川本恵子さん・谷幸司さんが店頭に立ち牛乳を積極的にPRされました。

当日はたくさんの方の生協組合員さんが来店され、「大山乳業の牛乳しか飲まない」「いつもおいしく飲ませてもらっています」などの嬉しいお言葉をいただきました。

生産者からも、更に頑張つて牛乳を生産していきたいと感じた(谷さん)、これが一番おいしいと多くの人に言ってもらえた(川本さん)、たくさんの方に利用してもらっていると実感できた(小椋さん)などの感想があり、生産者と組合員が直接交流できる産地直結の良さを改めて実感しました。今後このような交流の場を通じて産直の絆をさらに強くしていきたいと思えます。



白バラ認証制度の紹介

試飲のようす

白バラ認証制度のチラシ配布

牛乳をPRしました

### 製造管理課レポート 工場見学開放イベントを開催 県外からも来場多数

9月21日(土)、「見学通路開放デー」を開催しました。

この日は台風の接近もあり、通常通りの集客とはなりませんでしたが、新製品の試食・試飲やフォトスポット、骨の健康度チェックのコーナーを設け来場者をお迎えしました。

見学通路では、時間を気にすることなく製造ラインの様子をじっくり見



(写真上)フォトブースで記念写真  
(写真左上)見学通路のようす  
(写真左下)試飲試食コーナーには沢山の方が訪れました

ておられるお客様の姿もこのイベントならではです。  
また、今回は遠方からもお客様が来場されました。京都から「今回のイベントは1人でも入れると知りもう一度来ました」というお客様や、三重から来られたお2人は瓶牛乳を飲みながら「口をつける前の牛乳の香りで美味しい牛乳だと分かります」と言って美味しそうに牛乳を飲まれる姿が印象的でした。  
皆様のご来場、ありがとうございました。これをきっかけに、通常の工場見学にもぜひお越しいただけたらと思います！

### 総務課レポート 交通安全研修で 安全意識を再確認しました

9月26日(木)鳥取県琴浦大山警察署の木原交通課長をお招きし、交通安全研修を行いました。

研修では県内の交通事故の状況や交通事故を防止するためにはどのようなことに注意しなければならぬかなどお話を伺いました。

また、研修の中で上映されたDVDでは、幼い子どもを事故で失った方が紹介され、胸に響くものがありました。

最後に運転免許取得5年未満の職員を対象に、シミュレーターによる反射神経や判断力を測定するテストを行いました。

木原交通課長は、今後技術が進歩しても、交通事故防止にはドライバーの意識が重要と仰っていました。組合員丸となって、交通事故防止に取り組みましょう。



研修会のようす



シミュレーターテストのようす

第6回 身近な植物にもご用心!

私は、昔から本当に食いしん坊で、近所の家の庭先に実っているグミの実や、桑畑の桑の実、道端に生えている酸っぱい草や、甘みのある葉っぱ等、食べられるものを見つけると口にしないではられない子どもでした。

ある日、近所の家の庭先にニラの葉らしきものを見つけました。その頃の私はニラの入ったかき玉汁が好物で、こんなところにニラが・・・と嬉しくなり、ちょっと口にしてみました。ところが、それはニラとは似ても似つかない味でした。がっかりして、吐き出し、特に健康被害はなかったのですが、大人になり、それは大変危険な行為であると知りました。

私が口にしたのは、おそらく「スイセン」。数年前にニュースになっており、その時初めて知ったのですが、スイセンには、毒の成分が含まれており、間違えて食べると、おう吐や下痢等の中毒症状を引き起こすのだそうです。植物性の食中毒には、キノコによる食中毒以外に高等植物による食中毒もあります。スイセンの他、チョウセンアサガオ、トリカブト、イヌサフラン等様々な高等植物に毒があることが知られています。

食用の植物と似ている身近な植物は自然界にはたくさんあるようです。誤って食さないよう、皆さんも十分に気をつけてください。



白バラ牛乳大好きです!



入組後の研修で鳥取県の生乳の乳質やこだわりを知り、さらに白バラ牛乳を好きになりました。これからも鳥取県のソウルドリンクといっても過言ではない白バラ牛乳をもっと多くの方に飲んで頂けるよう頑張りたいです!

白バラのクリスマス  
white Rose Christmas 2019

今シーズン新たに登場した2つのケーキ「トナカイ・ノエル」と「和みのリース」を紹介します。



トナカイ・ノエル

上品で口溶けの良いホイップクリームとイチゴ風味のホイップクリーム、2色のクリームを使用しました。ふんわりとしたカステラ風のスポンジとクリームの相性が良いケーキです。



黄桃

直径約15cm

本体価格 **2,800円** (税込3,024円)

和みのリース

スポンジに竹炭、クリームに京都府産宇治抹茶を使用した大人なクリスマスケーキです。真っ黒な竹炭スポンジと宇治抹茶クリームのコントラストを目でもお楽しみください。



抹茶ソース

竹炭入りスポンジ

抹茶風味シロップ

大納言納豆

直径約15cm

本体価格 **2,800円** (税込3,024円)

クリスマスケーキのご予約は  
**12月4日(水)まで**

私のオススメ

こんにちは、今年の4月に入組した営業課1年目の磯田です。

私のおすすめは...やはり「白バラ牛乳」です!

私にとって白バラ牛乳は原点にして頂点。牛乳大好きマンの私には白バラ牛乳が1番です!

私は給食に出ってくる白バラ牛乳が大好きで、学校を休んだ友達の分も飲む程好きでした。その勢いは衰えず、大人になった今でも日々ゴクゴクと白バラ牛乳を飲んでいきます。

# 指導課 通信

令和元年度  
鳥取県畜産共進会が  
開催されました

令和元年度鳥取県畜産共進会が10月5日(土)に琴浦町の鳥取県中央家畜市場に於いて開催されました。

乳牛の部は、(一社)日本ホルスタイン登録協会 植原友一郎氏、鳥取県畜産試験場酪農・飼料研究室 室長池本千恵美氏に審査して頂きました。昨年は台風のため中止となりましたが、今年は暑いぐらいの晴天に恵まれ、手入りの行き届いた素晴らしい乳牛達が数多く出品されました。また、各関係機関より多くの協賛を頂きました事に深く御礼申し上げます。各区上位牛の成績は以下のとおりです。



農林水産大臣賞受賞(同)三浦牧場

## 令和元年度鳥取県畜産共進会 審査結果(上位牛)

出品頭数:46頭

農林水産大臣賞 (入江賞)並びに 経産牛チャンピオン (桑本賞)	市町名	出品者	名号	生年月日	父名号
	琴浦町	(同)三浦牧場	ミキファーム アットウッド エラ	H27.04.12	アットウッド
未経産牛チャンピオン (佐伯賞)	市町名	出品者	名号	生年月日	父名号
	琴浦町	(株)岡村牧場	オームスビー ペツシエ ボブ	H27.04.12	アルタ5G
	市町名	出品者	名号	生年月日	父
<b>第1区 (育成)</b> 8カ月以上 12カ月未満 18頭出品	南部町	西谷 拓実	ウエストバレー マーク アイオーン フレイヤ	H31.01.15	アイオーン
	琴浦町	小椋 剛	オグランド スカイチーフ ソロモン	H31.01.29	ソロモン
	琴浦町	(株)岡村牧場	トライデー エクスパンダー アツシユリン	H30.01.21	エクスパンダー
<b>第2区 (育成)</b> 12カ月以上 16カ月未満 5頭出品	琴浦町	(同)三浦牧場	TMF ナタリードア ジェラルド アンナ エコー ET	H30.08.21	ドアマン
	琴浦町	(同)三浦牧場	ミキファーム クラツシユ ビースター	H30.07.17	クラツシユ
	大山町	豊嶋 健	トヨシマ ジョージア コマ ハロウイン	H30.09.09	ジョージア
<b>第3区 (未経産)</b> 16カ月以上 20カ月未満 4頭出品	琴浦町	(株)岡村牧場	オームスビー ペツシエ ボブ	H30.04.24	アルタ5G
	南部町	西谷 拓実	ウエストバレー ミルキーミラン ゴールド エミリア ET	H30.05.20	ゴールドウイン
	倉吉市	高間 理拓	リバーズ ジョスーパー ジョイフリー	H30.03.24	ジョスーパー
<b>第4区 (未経産)</b> 20カ月以上 24カ月未満 2頭出品	琴浦町	(株)岡村牧場	BVK ソロモン アデイン	H29.11.14	ソロモン
	琴浦町	川本 和昭	カワモトファーム ナマクリーム ハースト コロツケ	H29.11.07	ハースト
<b>第5区 (経産)</b> 3歳未満 6頭出品	○ 大山町	(株)ブツシュ クローバーズ	BC ローレンス キャピタル キファイ	H29.03.04	キャピタルゲイン
	大山町	西山 友之	ウイル クラツシユ カレント	H29.08.04	クラツシユ
	琴浦町	真山健太郎	ダイセンビュー シルバー マナツト 2375	H29.09.26	シルバー
<b>第6区 (経産)</b> 3歳以上 4歳未満 6頭出品	南部町	西谷 拓実	ウエストバレー BOOKEM プリンセス ジェーン	H27.11.10	ブツケム
	○ 大山町	(株)ブツシュ クローバーズ	シユガー レーモンドール マツカチエン エマル	H28.04.10	マツカチエン
	☆ 琴浦町	真山健太郎	オムラ ジエダイ	H28.08.08	ジエダイ
<b>第7区 (経産)</b> 4歳以上 5頭出品	○☆ 琴浦町	(同)三浦牧場	ミキファーム アットウッド エラ	H27.04.12	アットウッド
	琴浦町	陰山 光彦	コトウラWR ユーカ ハーゲン	H25.08.24	フィーバー
	琴浦町	小椋 剛	オグランド チツプ インクスー ET	H26.07.30	ゴールドチツプ

○ベストアダー ☆ベストプロダクション



未經産牛チャンピオン((株)岡村牧場)



集合写真



第2区チャンピオン



第1区チャンピオン



植原友一郎氏



第5区チャンピオン



第4区チャンピオン



第3区チャンピオン



同時開催された家畜の絵コンクールの様子



第7区チャンピオン



第6区チャンピオン



(写真左から)西山さん(有)ウエストヒルズファームさん、武本さん、三森さん、  
亀田常務(野田さん代理)

**令和元年度  
能力検定(牛群検定)優秀牛  
酪農功労者の表彰**

能力検定(牛群検定)優秀牛表彰者  
鳥取県第一検定組合  
北栄町  
(有)ウエストヒルズファーム  
鳥取県第二検定組合  
大山町  
西山 友之  
鳥取県第三検定組合  
倉吉市  
武本 正道  
日南町  
国府町  
野田 英樹  
三森 一夫

## 輸入粗飼料の情勢

品目	今後の改定要因			特記事項
	品代	為替	フレート	
フレート			↑	2020年1月から重油に含まれる硫黄に関する環境規制が始まる。規制への対応に伴うコスト増加見込み分を海上運賃に付加する動きを見せている。また、米中貿易摩擦により中国が米国産アルファルファにかけていた25%の追加関税が一定期間免除されることが決まった。このため、各サプライヤーの出荷スケジュールも埋まり、北米を出港する本船も混雑することが予想されている。
ビートパルプ	↑	→	↑	ミシガン州では、天候不順により生育が阻害、春先の冷涼多雨な気候の後、長期に渡る水不足により単収は過去5年平均単収対比で10%弱の減少見込みとなっている。ミネソタ州及びノースダコタ州の北部では、平均並みになると見込んでいる。ノースダコタ州中部では、作付面積は昨年対比10%程度の増加見込みとなっている。ミネソタ州中南部では、収穫面積は昨年対比やや減少の見込みとなっている。産地価格は世界的なビートパルプの需要増、堅調な他穀物相場の影響を受け、昨年同時期に比べ高値で取引されている。
スーダングラス	→	→	↑	9月15日時点の作付面積は前年同期比81%の約10,000エーカーとなっている。19年産スーダンの総生産量は作付面積の減少に比例して旧穀よりも減少する。産地相場については、チモシー相場の軟化を受けて、スーダン相場全体の傾向としては旧穀に比べやや弱含みで推移しているが、旺盛な需要がある低級品スーダンはやや強含みに推移している。
アルファルファヘイ	→	→	↑	【ワシントン州】コロンビアベースンでは、現在4番刈が進行中で、9月上旬から断続的に降雨や雷雨などの天候不順が続いていたため、一部圃場では天候の回復を待って収穫作業に入っている。また前述のとおり、中国が米国産アルファルファにかけていた25%の追加関税を一定期間(2019年9月17日から2020年9月16日まで)免除することになった。この動きを受け、需要増と生産農家の強気の姿勢から、今後さらに産地価格が上昇する可能性が高まっている。 【オレゴン州】南部クラマスフォールズでは、3番刈の収穫を終えており一部の圃場では4番刈が始まっている。3番刈の品質は例年並みにまとまっている。
USチモシー	→	→	↑	主産地コロンビアベースン及びエレンズバーグでは2番刈を終了している。2番刈は早刈りした圃場では降雨を避けられたが、それ以外の多くは何らかの降雨の影響を受けているようで中級品から低級品が中心になっている。産地相場は昨年対比でやや軟化していますが、多くは中級品になっている。
カナダチモシー	→	→	↑	南部レスブリッジ地区では現在2番刈の収穫作業が終盤を迎えている。同州中部クレモナ地区では、7月下旬より始まった1番刈の収穫作業がほぼ終了している。南部レスブリッジ地区の1番刈は、上級品の発生が中心となっている。中部クレモナ地区では、中～低級品の発生が中心となっている。産地相場については、上級品の発生が期待よりも少なく、需給にやや逼迫感が出てきていることから上級品と生産量の多い中～低級品との価格差は昨年よりも開きつつある。
オーツヘイ	→	→	↑	各産地とも旧穀の繰り越し在庫が少なく10月後半から11月にかけて、すでに各サプライヤーに新穀のオーダーが殺到している。加えて新穀の収穫が予定より少し遅れが開始していることから、新穀のスタート当初の生産及び出荷が逼迫する可能性がある。日本国内の状況としては、北米産イネ科牧草の価格軟化の影響により、オーツヘイの輸入量は減少傾向にある。今後収穫期の天候に恵まれれば新穀価格は旧穀に比べ軟化する可能性もある。
クレイングラス	→	→	↑	インペリアルバレーでは5番刈が進行している。9月15日時点の作付面積は前年同期比113%となっており9月中旬までは順調な生産が続いていた。しかし、9月25～26日にかけて産地では大雨に見舞われ、ベリング前の予乾中だった圃場では雨当たりの被害が出ている。産地相場について堅調なまま推移している。
ストロー類	↑	→	↑	アニュアルライグラスストロー及びフェスクストローは、多くの圃場で雨当たりが発生している。産地価格は上昇傾向にある。ペレニアルライグラスは作付面積の減少と天候不良により、産地相場は輸出向け需要次第ではあるものの今後上昇していくと予想されている。



# 大山乳業農業協同組合 からののお知らせ

D a i n y u I n f o r m a t i o n

## 理事会だより

### 令和元年9月20日理事会にて 次の議案が決議されました

【9月20日提出議案】

- 第1号議案 上半期監事監査指摘に対する回答書について
- 第2号議案 8月末経営検討について
- 第3号議案 営業所の閉鎖について

## 異動辞令等

### 下記の通り 異動辞令が発令されました

#### 異動辞令(令和元年9月21日付)

(所属及び役職) (氏名) (旧所属及び役職)  
品質管理部  
品質管理課 職員 田中 亜寿香 市乳課 職員

#### 異動辞令(令和元年11月1日付)

(所属及び役職) (氏名) (旧所属及び役職)  
販売部  
営業課 課長補佐 永島 正男 岡山営業所 所長  
岡山営業所 所長(課長補佐) 松江 知広 岡山営業所 係長

#### 採用辞令(令和元年10月1日付)

(所属及び役職) (氏名)  
品質管理部  
検査課 職員 清水 理沙 中途採用

## 物流課

### 直売所「カウイーのみるく館」 定休日について

直売所「カウイーのみるく館」の11月の定休日をお知らせします。

次回の定休日は **11月14日(木)**です

## 営業課

### 新製品発売について

新製品2品の紹介です。組合員・職員の皆様のご愛顧どうぞよろしくお願い致します。

#### 10月1日発売 **NEW** 白バラおいもシュー

鹿児島県種子島産安納芋を100%使い、蜜芋の味わいをイメージしたクリームと、ほんのり塩味を効かせたパフの相性が抜群です。見た目にもこだわり、さつまいもをイメージした色・形のシュークリームです。



#### 11月4日発売 **NEW** 白バラココア(500ml・1000ml)

ガーナ産力カオ豆から作ったココアを使用したココアミルクです。ミルクとココアが絶妙にマッチした飲みごたえのある味わいをお楽しみください。



## 製造管理課

### 工場見学通路開放デー開催 のお知らせ

11月工場見学通路開放デーは

**11月4日(月) 10:00~14:00**  
※13:30最終受付

### 見学通路&試飲・試食を楽しもう!!

11月の工場見学通路開放デーは、なんと試飲・試食をご用意!!工場見学をした後は、この季節ならではの製品の試飲・試食をお楽しみください。

皆様のご来場お待ちしております!!

## ホームページ からの声



■ 5歳の娘が白バラコーヒーが大好きで、飲む度に満面の笑みで「ほっぺがおちそう!」といって踊ります!いつもありがとうございます!

(奈良県)

■ うちの牛乳は白バラって決めてます。私自身あまり牛乳は飲みませんが、子供たちは大好きです。グッズもいっぱい出でいて、スゴいなと思います。これからも応援してます。

(鳥取県)

■ 生まれ故郷の白バラ牛乳。これからも私達に美味しさを届けてください。よろしくお願いいたします!

(埼玉県)

■ 白バラ牛乳を知らない友達にプレゼントすると、いつもその味にはまって次回を楽しみにされています。これからも美味しい牛乳楽しみにしています。

(香川県)

■ 酪農という難しいお仕事の中で、私には想像もつかない苦労もあるかと存じます。その中でも変わらず、生産及び新商品の開発をされていること、感謝の念に尽きます。遠い地より皆様のご健康とご活躍を応援しております。

(千葉県)

■ やはり鳥取県民は白バラ牛乳に限ります!ほかの乳製品も大好きです!

(鳥取県)

■ 初めて飲んだのが出先の自販機で買った白バラコーヒーだったのですが、美味しくて、以降近くのスーパーにある白バラ牛乳、疲れた時には白バラコーヒーで癒されています。

(愛知県)



# カウイーの エブリディ!

さく:福井チーフ え:堀江あかね

## 食欲の秋



## 編集後記

前日まで心配した天気も見事に晴天となった大山まきば祭。年に1度の感謝の想いを込めたイベントは、ご来場くださったお客様の目と舌を楽しませる1日になりました。

酪農だよりに関するご意見ご感想は下記のメールアドレスまで

[[email@dainyu.or.jp](mailto:email@dainyu.or.jp)]  
こちらのQRコードからもメールアドレスを取得できます▶



## Dainyu-Runners

### 大山乳業ランナーズが 第15回琴浦町駅伝競走大会 に参加しました

9月15日(日) 秋晴れの中、第15回琴浦町駅伝競走大会が開催されました。今年から東伯コースのみとなりましたが、町内外から24チームが参加し、浦安駅南口をスタートし総合体育館駐車場までの8区間16.3kmで優勝を競い合いました。

今年も大山乳業陸上部ランナーズより一般の部に1チーム、1区間を大人数で走るオープンBの部に1チーム参加しました。また、新入職員数名も大山乳業ランナーズの活動に参加してもらいました。

午前10時に一斉にスタート。各ランナーが沿道の声援を受けながら1本のタスキを繋ぎました。

その結果大山乳業ランナーズAチームは、一般の部で見事3位となり、オープンBで参加した大山乳業ランナーズCチームは総勢17名でタスキを繋ぎ、完走することが出来ました。

来年も参加し完走はもちろん、地域との交流を図り活動していきたいと思っています。



次回は11月10日(日)の二人三脚駅伝大会に参加し大山乳業をPRしてきます。

## Dainyu-PICKUP!

### 白バラクッション&Tシャツ 最終販売のお知らせ

白バラグッズの中でも注目を集めた商品、白バラビッグクッションと白バラTシャツを、11月1日(金)より大山まきばみるくの里にて再販売いたします。

いずれの商品も在庫限りの最終販売となりますので、この機会にぜひお求めください!



今回は、昭和47年9月14日発行の酪農だより第128号。旧大柴町亀合部落で行われたサイロ詰め共同作業のようすです。



大山乳業「酪農だより」バックナンバーから当時の様子を覗いてみませう

## あの日・あの時

# 酪農だより vol.693



大山乳業農業協同組合

発行責任者/小前孝夫 編集責任者/平野 浩  
印刷所/山本印刷株式会社 発行日/令和元年10月20日

〒689-2393 鳥取県東伯郡琴浦町保37-1  
TEL.0858-52-2211(代) FAX.0858-53-1501  
<https://dainyu.or.jp> E-mail:email@dainyu.or.jp